



船浮校便り



竹富町立船浮小中学校

令和3年 7月20日(文月)
発行者:校長 中山 盛延
住 所:竹富町字西表 2435 番地
TEL:(0980)85-6354

七夕集会 (パート2)



生徒も先生方も短冊に願いを書き、その願いについて一人一人がその思いを語りました。全員の願いがかないますように。

琉大出前授業 (液体窒素編)



目の前で液体窒素を容器に注いでいる。透明な液体窒素に子供たちは興味津々。



葉っぱを液体に入れる真歩さん。手を入れる甲斐さん。果たして手は大丈夫なのか？大丈夫。



液体窒素で冷やされた石が世界一の磁石に引き寄せられながら、浮いている現象。
晴海さんが上から押さえても磁石にはくっつかず、同じ幅で浮いています。不思議？さらに、逆さにしても落ちない不思議な現象を目の当たりにした貴重な体験でした。

未来をあきらめない強い心

7月13日(火)校長講話において、水泳の池江 璃花子選手の悲劇から選手復帰までの奇跡の780日についてお話させていただきました。諦めないことがいかに自分の未来を切り開くのか。目標に向かい色々な困難、つらいこと、苦しいことがあるときこそ「諦めない強い心」で笑顔でピースサインが送れるような人になって欲しいとの願いを込め、お話ししました。

**おめでとう! 甲斐さん。
英検3級合格**

8月・夏休みの生活目標

- ☆事故のない生活をしましょう
 - 水難事故防止(海、川等での遊び)
 - 交通事故、自転車事故に気を付けて
- ☆規則正しい生活をしましょう
 - 「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣
 - 睡眠はしっかりととりましょう。
 - ラジオ体操に参加しましょう。

海の学習 星降る島編



真夏の日差しが肌を焦がす日が続いています。青い海と緑深い山に囲まれた船浮小中学校も今日で1学期が終わります。3人の子供たちは毎日色々なことを学び、考え、解決してきました。さらに海洋教育や星空観察等で学び、体験したこともしっかりとまとめ、毎日少しずつ成長することができました。1学期よく頑張りました。また、保護者、地域の方々にも多大なご協力を賜り、コロナ禍ではありますが、学校行事を行うことができました。ありがとうございました。

私たち学校職員も船浮地域の一員としての貢献と子供たちの学びへの責任をしっかりと果たし、保護者、地域にも寄り添いながら頑張ってきました。今後とも、ご支援、ご協力のほど宜しくお願い致します。

**2学期始業式 9月1日(水)
元気に会いましょう。**